

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
九州文化学園歯科衛生士学院	昭和56年2月26日	今道浩三	〒857-0832 佐世保市藤原町7-32 (電話) 0956-26-1203				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
九州文化学園	昭和56年3月28日	安部直樹	〒859-3243 佐世保市ハウステンボス町4-3 (電話) 0956-27-0666				
目的	本学院は、歯科衛生士として必要な知識と技能を習得させ、歯科疾患の予防および治療の補助者として有能な歯科衛生士を育成し、もって地域住民の歯科医療の向上に寄与することを目的とする。						
分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療	専門課程	歯科衛生科	平成12年2月8日	無			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2995	1840	110	900	0	145
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
120人	120人	5人	149人	154人			
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価	■成績表：有 ■成績評価の基準・方法 学科試験及び実習並びに平素の成績により行い、100点満点中、60点以上を合格とする。			
長期休み	■学年始： ■夏季：8月1日～9月11日 ■冬季：12月24日～翌年1月7日 ■学年末：3月21日～4月7日		卒業・進級条件	学業成績、出席状況等について評定の上、職員会議を経て学院長			
生徒指導	■クラス担任制：有 ■長期欠席者への指導等の対応 個別に面接を行い改善に向けてカウンセリングを行う。		課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動：無			
就職等の状況	■主な就職先、業界等 歯科医院、病院 ■就職率 ^{※1} ：100% ■卒業者に占める就職者の割合 ^{※2} ：100% ■その他 (平成26年度卒業者に関する平成27年5月1日時点の情報)		主な資格・検定等	歯科衛生士免許取得 歯科医療事務管理士技能検定 サービス接遇検定3級			
■中途退学者		2名	■中退率		1.7%		

中途退学の現状	平成26年4月1日 在学者	117 名 (平成26年4月1日 入学者を含む)
	平成27年3月31日 在学者	115 名 (平成27年3月31日 卒業者を含む)
	■中途退学の主な理由	
	家庭の事情(学費)、進路変更、学力不足	
ホームぺージ	■中退防止のための取組	
	個別指導、保護者との連携	
ホームぺージ		URL: www.kyubun.ed.jp/sika/gakuin.htm

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものである。

②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。

③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

(「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。)

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

歯科医師会及び歯科衛生士会等の代表者と本学院職員からなる教育課程編成委員会において、現在の歯科医療界で歯科衛生士に求められている知識・技術及び資質に関して出された意見を次年度の教育課程の編成に活かしていく。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年8月1日現在

名 前	所 属
兵働敏也	佐世保市歯科医師会医療情報委員会理事
永田昌也	佐世保市歯科医師会医療情報委員会委員
山口方子	長崎県歯科衛生士会副会長
中村太一	長崎県立佐世保東翔高等学校
川原ゆかり	長崎短期大学保育学科長

(開催日時)

第1回 平成27年2月26日 18:30～20:30

第2回 平成27年5月21日 18:30～20:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

各期に設定された項目に添って、歯科衛生士の業務を修得させるために学校と企業が定期的に情報を交換し、目標を達成することを目的とする。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
臨地実習・臨床実習	歯科衛生士業務を修得するために歯科臨床や地域歯科保健活動の場を通して、必要な知識や技術を習得するとともに歯科衛生士に求められている社会のニーズを認識する。	佐世保市歯科医師会ほか

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

本学院の教育の質の保証及び向上を図るため、職員は歯科医師会及び歯科衛生士教育会等が主催する研修会に積極的かつ計画的に参加し、教員としての指導力の向上に努めることを義務づける。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年8月1日現在

名 前	所 属
兵働敏也	佐世保市歯科医師会医療情報委員会理事
永田昌也	佐世保市歯科医師会医療情報委員会委員
山口方子	長崎県歯科衛生士会副会長
柴崎政忠	藤原町2組公民館長

中村太一	長崎県立佐世保東翔高等学校教頭
川原ゆかり	長崎短期大学保育学科学科長
宮崎省三	九州文化学園法人本部人事課係長

(学校関係者評価結果の公表方法)

[URL:www.kyubun.ed.jp/sika/gakuin.htm](http://www.kyubun.ed.jp/sika/gakuin.htm)

5. 情報提供

(情報提供の方法)

[URL:www.kyubun.ed.jp/sika/gakuin.htm](http://www.kyubun.ed.jp/sika/gakuin.htm)

授業科目等の概要

(医療専門課程歯科衛生士学科) 平成27年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			生物学	生物の体のつくり、活動の基本的メカニズムを理解する。	1前	30時間	2	○			○			○	
○			化学	薬剤・治療の理解が深まるよう科学的分野の基礎知識を系統的に学習する。	1前	30時間	2	○			○			○	
○			心理学	人とのコミュニケーションをとるために必要な心理学の基礎知識を習得する。	1前	30時間	2	○			○			○	
○			社会学	日本人の歴史や文化を通して国際社会との関わり方を社会的に分析する。	1前	15時間	1	○			○			○	
○			文学Ⅰ	実社会で求められる、読む・書く・聞く・話す「国語力」を身に付ける。	1前	15時間	1	○			○			○	
○			文学Ⅱ	「文学Ⅰ」で学んだことを土台にして、実社会に求められる国語力を身に付ける。	2前	15時間	1	○			○			○	
○			英語Ⅰ	リスニングやスピーキングの実践的な練習を取り入れることにより、基礎的な単語や構文が身につくようにする。	1前	30時間	2	△	○		○			○	
○			解剖学	人体の正常な形態と構造を把握し、解剖学総論、及び全身における各器官の系の総論・各論について理解する。	1前	30時間	2	○			○			○	
○			組織・発生学	人体の構造と機能を知り、口腔組織を中心に全身の組織構造を学ぶ。	1前	20時間	1	○			○			○	
○			口腔解剖学・ 歯牙解剖学	口腔領域、及び口腔周辺の諸器官の正常な形態と構造を把握し、歯の形態学的特徴を理解する。	1前	45時間	3	○			○			○	
○			歯型彫刻	石膏棒を彫刻し、歯牙の模型を製作することにより、歯の形態を理解し、物体の立体的な捉え方を習得する。	1後	20時間	1			○				○	

○		医療保険事務	医療保険のしくみを理解し、歯科請求事務とレフトへの記載方法をマスターし、歯科事務管理士技能認定を取得する。	2 後	30 時間	2	△		○	○		○											
○		臨地実習・臨床実習	一般歯科医院・病院・保健所などの歯科衛生士の業務に携わることで、歯科衛生士の全般的な業務内容を把握するとともに、実践能力を身に付ける。	2 後 3 通	90 0 時間	20				○		○										○	
	○	茶道文化	茶道文化を通して、日本文化を学び、社会人としてのコミュニケーションのあり方・心の修養・豊かな人間性をはぐくむ。	1 2 通	60 時間	2						○	○									○	○
	○	行動科学（カウンセリング概論）	歯科医療において重要とされる患者とのコミュニケーションを円滑にするための、カウンセリング基本や行動変容支援の為のカウンセリング技術を学ぶ。	2 後	30 時間	2	○						○									○	
	○	隣接医学	有病高齢者・要介護高齢者あるいは障害や全身疾患を持つ患者の対応について、口腔機能を維持するための取り組みが求められる中で、チーム医療における歯科衛生士の役割を学習する。	3 前	30 時間	2	○						○									○	
	○	接遇作法	社会人としての必要なマナーを身に付け、患者とのコミュニケーションを円滑に図るための言葉遣いや話し方の基本を学ぶ。	3 通	30 時間	2	△						○	○								○	
	○	摂食機能・口腔機能訓練	摂食嚥下のメカニズムを理解し、摂食嚥下障害の概要とそのリハビリテーションの実際を学ぶ。	2 後 3 前	30 時間	2	○							○								○	
	○	情報処理論	ワードソフトの基礎から応用を学習し、パワーポイントを修学しプレゼンテーションを経験し、表計算ソフトの実践的学習をする。	3 通	60 時間	3		△					○	○								○	
	○	リハビリテーション概論	リハビリテーションの体系を歴史語源より理解し、リハビリテーション医学とチーム医療の必要性を理解する。	2 通	15 時間	1	○							○								○	
合計				50 科目		単位時間 (123 単位)																	

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業の認定は、学業成績、出席状況について評定の上、職員会議を経て学院長が行う。	1 学年の学期区分	2 期	
	1 学期の授業期間	21 週	

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3（3）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。